

ともに 前に 1 歩

湯沢市地域学校協働本部

地域学校協働活動ニュース

Q そもそも地域学校協働活動って何ですか？

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動のことです。法的に見てみると、平成18年「学校・家庭・地域住民等との連携協力」に関する条文ができました。平成27年に学校と地域の連携・協働の在り方が示され、これを踏まえて平成29年に「地域学校協働活動」に関する規定が整備されました。それまでの「学校への支援」から『協働』という形へ変えていくことになりました。この中には、教員が子ども一人一人と向き合う時間を増やすためにできることはないかなど、学校の働き方改革に関わる内容も含まれています。

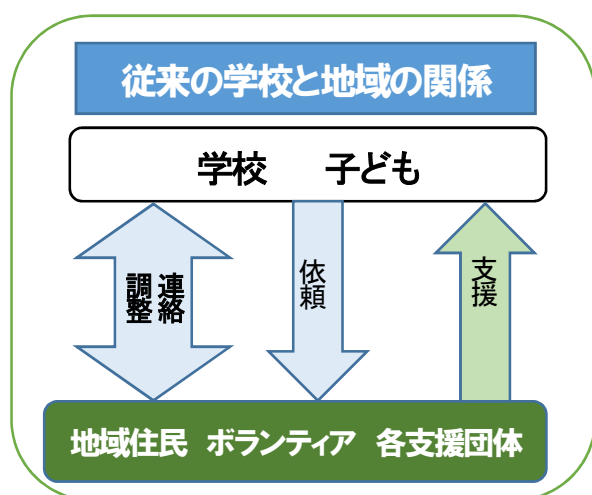
Q それは、今必要なことなの？ A 今だから必要です。

地域参加型の学校づくりには、子どもたちの教育の場を大きく広げるメリットがあります。そして、社会に開かれた骨太の学校となるためにも「地域と共に」というキーワードが重要です。また、つながりがやや弱くなってきた地縁組織（自治組織、婦人会・老人会・子ども会など）に、学校を核とした多様な人材が交流する活動が役立つのではないかと考えられます。地域における人と人とのつながりを再構築するために、学校の力が役立つのではないのでしょうか。このような多様な地域学校協働活動の取組の基盤として整備されたのが「地域学校協働本部」です。そこでは、学校と地域の絆をつくるために、湯沢市から委嘱された「地域学校協働活動推進員」が活動しています。通常は、小学校に駐在して、その中学校区を1～2名で担当しています。

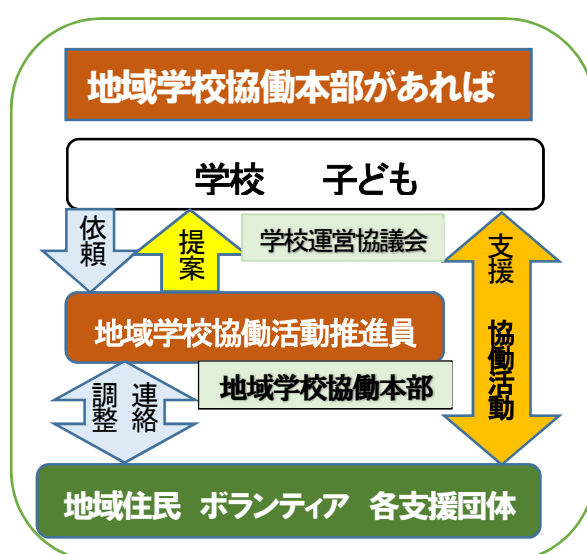
Q その「地域学校協働本部」があれば何が違うの？ A つなぐことができます。

例えば、地域の自治組織が、地区行事を盛り上げたいけど何かアイデアがないか？に対しては、「本部」が学校の力を生かす方法を提案してつなぎます。学校が、子どもの育ちのために「地域貢献をしたいけど・・・」となったら「本部」が地域の様々の活動の中から、子どもたちが地域で活躍できる場を紹介してつなぎます。

**子どもたちが、次世代の「社会人・地域人」として育つために
また、地域とともにある学校づくりのために**



教員が各活動の企画や運営に関して、関係機関に直接連絡していた。また、地域や事業所が学校に依頼するときも直接学校に依頼する。その都度、担当者が連絡、調整をしなければならない。



各中学校区におかれ地域学校協働本部をまとめている地域学校協働活動推進員（旧地域コーディネーター）が各活動に積極的にに関わり、学校や地域、地域団体との総合的な調整役を務める。

Q 地域づくりにはどのように役立つの？

地域学校協働活動

人間関係づくり

団体活動の活性化

地域文化の継承

など

例えば・・・犬っこまつりでの「中学生雪ん子ボランティア」などの地域貢献



湯沢南中ボランティア活動

Q 学校ではどんなことをやっているの？（一例を紹介します。多岐にわたる学習支援や交流があります）

○学校と地域ボランティア（見守り隊含む）との交流を通して



多くの小学校では、見守り隊をはじめ地域ボランティアの方に感謝する会が開かれています。児童にとっても感謝をする心を育てることにつながります。



地域住民から多様な外部人材を広く発掘し効果的に地域ボランティアとして教育活動につなぎます。また、「地域学校協働活動推進員」同士がネットワークを持っているので、学区だけでなく湯沢市全体をみて人材を結び付けることができます。

○地域未来塾を通して



夏休み中に、小学生の夏休みの自学に取り組む「学習会」後の「教員OBによるおもしろ理科教室」の様子です。＜白い粉の秘密実験＞

学習習慣の確立と学習機会の定着を目指して、3年前から市内2校の小、中学校で実施しています。放課後や長期休業中に教員OBが子どもの学びをサポートしています。「集中して学ぶことができた」「自信のなかったところを教えてもらった」「宿題が進んだ」などの声が聞きました。



中学生を対象に、放課後週1回程度、教員OBが自学の際の学習サポートをしています。3年生の部活終了期に合わせて4教科をフォローしています。

○先生方や子どもたちを支援する活動を通して



「九九の聞くだけボランティア」2年生が九九を覚えたがどうか確認するために、休み時間にボランティアに聞いてもらっています。何度も聞いてもらうためには人材が必要です。

例えば家庭科のミシン授業は、今やボランティアなしでは難しくなりました。他にも、作業や技能系の授業では個人差が付きやすく、担任一人では、個々に対応することに時間と労力がかかっていました。もちろん自分でやらせることは大事ですが、しっかりと個の学びを定着させるために地域ボランティアが活躍しています。



@YUZAWA_CHIHIKIGAKKO

湯沢市内の地域学校協働活動の様子を、Instagramで発信しています。是非ご覧ください。

問い合わせは・・・生涯学習課社会教育班内 73-2163

湯沢市地域学校協働本部 地域学校協働活動統括推進員 鎌田 功